

平成26年 3月14日  
関東森林管理局

2月14日からの茨城県下における大雪による被害状況調査の実施について

2月14日からの記録的な大雪により関東甲信地方の各地で観測史上まれに見る降雪量を記録し、多くの箇所では幹線道路の通行止めや公共交通機関の運行停止など多大な影響が発生しました。

山間部においても積雪の影響により、雪崩による山地災害等の状況把握が困難な状況が続いています。そのため、関東森林管理局では、茨城県と共同で上空（ヘリコプター）からの雪崩等による山地災害の被害状況調査を、下記のとおり実施しましたのでお知らせします。

記

1. 調査日時 平成26年 3月11日（火）
2. 調査箇所 茨城県内
3. 調査人員 関東森林管理局東京事務所職員1名  
茨城森林管理署職員1名  
茨城県職員1名
4. 調査結果 雪崩による山腹崩壊や雪害による立木の折損や倒木については確認できなかった。  
今後、融雪状況を見ながら詳細調査を実施予定。
5. 調査状況 別添のとおり。

【問い合わせ】

関東森林管理局 森林整備部 森林整備課  
設計指導官 澤井 孝仁

TEL 027-210-1193

FAX 027-210-1185

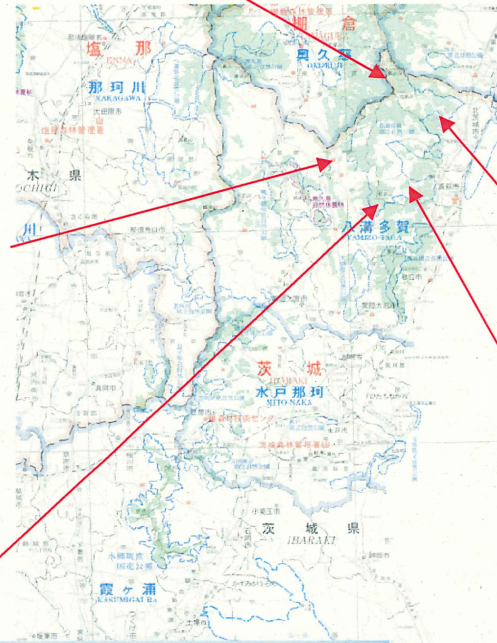
H26. 2. 14の大雪山被害状況調査【茨城署】  
(H26. 3. 11ヘリコプター調査)



③ 小川国有林<北茨城市>



④ 東山国有林<常陸太田市>



② 内野山国有林<北茨城市>



① 小山ダム・大沢国有林<高萩市>



⑤ 大平国有林<日立市>

H26. 2. 14・15の大雪山被害状況調査【茨城署】  
(H26. 3. 11ヘリコプター調査)

